

名古屋工業大学 ○ 遠藤 健司
名古屋工業大学 正会員 山本 幸司

1. はじめに

2005 年 3 月から 9 月まで愛知万博が長久手と瀬戸の 2 会場に分かれて開催された。本万博の観客輸送計画では愛知万博会場へのアクセスルートとして、鉄道利用客は藤が丘あるいは万博八草経由での東部丘陵線利用か駅シャトルバス利用を、また自動車利用客は、6 ヶ所に設置された P & R 駐車場利用を想定して、交通手段別割合や経路別割合等が算定された。その予測値と実績値を示した表 1 から明らかなように、「その他」の割合に開きがあることがわかる。この「その他」には徒歩あるいは自転車での来場者も含まれるが、半数近くは会場周辺に乱立した民間駐車場利用者である。万博協会が運営した P & R 駐車場が会場から離れていたということもあり、民間駐車場に利用者が流れた。また超多客日では P & R 駐車場の容量が不足気味となり、その結果として会場周辺の道路で交通渋滞が発生するなどの問題が起こった。本研究ではマイカーによる来場者に焦点を当て、アンケート調査によって民間駐車場利用者と P & R 駐車場利用者の意識比較を行う。

表 1: 手段別分担率の予測と実績の比較

	計画段階	実績
	計画基準日	実績平均
鉄道系	59%	50%
自家用車	26%	19%
団体バス	15%	14%
その他	—	16%

2. 愛知万博の駐車場

愛知万博会場へのマイカー来場者は P & R 駐車場か民間駐車場を利用することになる。

① P & R 駐車場

本万博では P & R システムが採用され、長久手、ながくて南、藤岡、名古屋空港、三好、尾張旭の 6 ヶ所に駐車場が設置された。来場者はここでチップを購入し、シャトルバスで会場へ向かった。駐車料金は名古屋空港が 2,500 円で、それ以外の駐車場では 3,000 円であった。開催中は来場者から「シャトルバスの本数が少ない」や「始発時間が遅い」といった不満もあり、また混雑期には駐車場容量をオーバーするなどの問題

も生じた。

② 民間駐車場

周辺住民や企業などが私的に運営していた駐車場である。開催前に規制しようという動きがあったが実現できず、結局は会場周辺に乱立する形になった。民間駐車場は西ゲート近くを通る県道田名古屋線沿い、万博八草駅周辺、グリーンロード沿いに多くみられ、駐車料金は場所によって、また時期によって異なるが 1000 円～3000 円で、閉幕直前は 1000 円アップであった。会場に近いほど盛況であり、予約を受け付けている駐車場の中には 1 ヶ月待ちになるところも存在した。

3. アンケートの概要

① 民間駐車場利用者へのアンケート

(第 1 回)
実施日：7 月 9 日 (土)
実施時間：7 : 00～9 : 30。サンプル数：147。
(第 2 回)
実施日：8 月 10 日 (水)
実施時間：7 : 00～10 : 00。サンプル数：127。
(第 3 回)
実施日：9 月 16 日 (金)
実施時間：7 : 00～10 : 00。サンプル数：146。

実施場所は全て西ゲート駐輪場入口付近である。アンケートはインタビュー方式で実施し、駐輪場入口が開場するまで並んで待っている人や会場に向けて歩いている人を調査対象とした。

② P & R 駐車場利用者へのアンケート

万博協会により、一定期間ごとにインタビュー方式で各駐車場で行われた。調査時間は 1 日中であるがサンプル数が毎回 600 に達すると終了している。

4. アンケート結果と考察

アンケートの結果を民間駐車場と P & R 駐車場とに分けてそれぞれ表 2、3 に示す。なお比較に用いた万博協会のアンケート結果は民間駐車場に対する調査日と近い日のものを選択した。

表 2：民間駐車場利用者へのアンケート結果

実施日	7/9	8/10	9/16
居住地			
愛知	65%	65%	68%
三重	7%	3%	7%
岐阜	7%	3%	6%
その他	21%	29%	19%
来場回数			
1回目	39%	33%	34%
2回目	19%	28%	18%
3回目	6%	11%	13%
4回目以上	36%	28%	35%
情報源(上位3つ)			
知人	34%	40%	28%
直接見た	34%	27%	41%
インターネット	21%	23%	21%
選定理由(主要な項目5つ)			
会場に近い	50%	57%	38%
駐車料金が安い	23%	16%	12%
駐車場が混んでいない	11%	3%	21%
P&Rシステムが嫌	6%	10%	29%
P&R駐車場の始発時間が遅い	14%	15%	12%
P&Rシステムの評価			
良い	11%	16%	36%
どちらともいえない	34%	13%	23%
良くない	55%	71%	41%

表 3：P & R 駐車場利用者へのアンケート結果

実施日	7/17	8/15
居住地		
愛知	51%	60%
三重	6%	6%
岐阜	11%	10%
その他	31%	24%
来場回数		
1回目	69%	64%
2回目	15%	16%
3回目	6%	8%
4回目以上	10%	12%
情報源(上位3つ)		
インターネット	22%	20%
ガイドブック	15%	9%
特に確認していない	14%	25%
選定理由(主要な項目3つ)		
場所的に行きやすい	61%	77%
駐車場が混んでいない	28%	23%
ガイドブックのお勧めだった	11%	12%
P&Rシステムの評価		
良い	58%	85%
どちらともいえない	28%	14%
良くない	14%	1%

これらのアンケート結果からそれぞれの駐車場利用者の相違点について考察する。

まず類似点としては駐車場の選び方が挙げられる。選ぶ範囲が広いのか狭いのかの違いあるにせよ、駐車場利用者は「場所」、「駐車場の混雑」、「料金」を考慮して選んでいるという結果が得られた。P & R 駐車場利用者については「料金」と答える人がほとんどいなかったが、これは6ヶ所あるP & R駐車場のうち1ヶ所を

除いて同じ料金であったためであり、自動車選択の理由では多くの人が料金の安さを挙げていたことから、それぞれの駐車場利用者の嗜好は似ていると考えられる。またアンケート対象者の居住地も同じ結果となっている。ただしP & R 駐車場利用者に対する調査結果の方は6ヶ所の合計であり、細かくみると長久手や名古屋空港駐車場は他駐車場に比べて広域客が多いというようにそれぞれ特徴がある。しかし、会場周辺の民間駐車場とP & R駐車場のいずれかを選択する際には居住地域は関係しないといえる。

次に異なる点について考察する。大きく違う点は情報源であろう。民間駐車場では情報が「知人から」や「直接見た」等のように口コミで広がっているのに対して、P & R駐車場の情報は「インターネット（協会HP）」や「ガイドブック」等のように広報を利用していることがわかる。この情報源の違いは来場回数の違いにも表れており、民間駐車場の方では初めての来場者の割合が低くなっている。ところでP & Rシステムの評価では双方に差異が表れていることがわかった。

最後に時期の経過による変化をみると、民間駐車場利用者の選定理由が大きく変化しているのがわかる。これは閉幕直前に多くの来場者が集中したことが強く影響していると思われる。そのため「駐車場が混んでいない」という選択肢が大きくなっており、またP & Rシステムを嫌って民間駐車場を利用する人も増加している。ただし、そのうちの多くは改善して欲しい点としてシャトルバスの待ち時間の短縮と答えていることから、駐車場の混雑の影響と推察できる。

5. おわりに

本研究では民間駐車場利用者とP & R駐車場利用者とを比較することで、両駐車場利用者の嗜好が似ていること、事前に情報を知っているかどうか駐車場選択要因の1つであること、「駐車場の混雑」は駐車場利用に大きな影響を与えることを示した。このことから、今回の万博駐車場計画では多客日の開場時間前のシャトルバスの輸送力をアップする等の混雑を緩和する施策が必要であったと思われる。加えてP & R駐車場利用をするメリットを与えることが必要であったと考える。

今後は、これを踏まえてP & Rシステムをどのようなイベントの駐車場計画に導入していくべきかについて研究を進めていく予定である。